

- 「鶴居村農泊宣言。2600人の小さな村で暮らす旅」をキャッチフレーズに、酪農や乳製品、湿原などの自然環境等を活用し、地域経済や農村の活性化に資する農泊を展開。村内全体が連携し、滞在型観光プログラムを構築。

基本情報

- 所在地：北海道鶴居村
- 選定表彰：
 - ・令和2年度農林水産大臣賞（豊かなむらづくり表彰事業農林水産祭むらづくり部門）
 - ・第3回「ディスカバー農山漁村の宝」（H28）
 - ・北海道開発局主催「わが村は美しく－北海道」運動第9回コンクール優秀賞
- 主力商品・イベント：
 - ・ワーケーションガイドブック
 - ・ガストロノミーツーリズムガイドブック
- 活用した支援施策：
 - ・平成29年度農山漁村振興交付金(農泊推進対策)

取組の概要

- 「鶴居村農泊宣言」をキャッチフレーズに、釧路湿原やタンチョウ等の自然資源と、主産業の酪農による乳製品等を活かした農泊事業を推進。
- 英語HP、SNS、海外現地PR、アフターコロナを見据えたオンライン交流などインバウンドを意識した情報発信。
- 滞在型観光促進のためサイクルやフットパスのルート設定、宿泊者に電動アシスト自転車をレンタルするモニター調査を実施。
- ワーケーション等の新たな旅のスタイルとして、「暮らすような旅」や子連れワーケーションによる「旅育」など鶴居ならではの旅のかたちを提案。
- 村内事業者と連携して貸別荘などの宿泊者をターゲットに、シカ肉やチーズ等の特産品セットの配達販売を試行。
- 地域資源を活用した商品開発や観光PRにより認知度向上や交流人口増加を図り、地域消費の拡大や更なる移住の促進を目指す。



「旅」と「仕事」を楽しむ子連れワーケーションの推進



ジビエ等の地元の食を味わうガストロノミーツーリズム

体制図



取組の成果

- 鶴居村観光入込客数の推移（人）

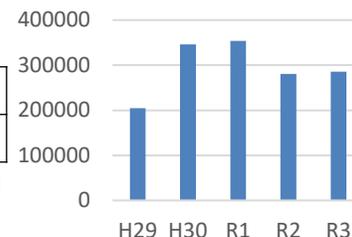
H29	H30	R1	R2	R3
204,800	346,200	354,100	280,800	285,400

（釧路総合振興局調べ）

- 鶴居村総人口の推移（人）

H22	H27	R2
2,627	2,534	2,558

（国勢調査市町村別総人口）



ウェブサイト▶<https://tsurui-kanko.com/>

地域資源：農林水産物、廃校
 事業分野：食品、観光・旅行、福祉
 事業主体：農林漁業者、企業、福祉施設、地域おこし協力隊、大学

○人口流出を軽減する「福祉」と関係人口の拡大を目指す「交流」を2本柱として、農産物の収穫などの体験観光事業や廃校を活用した交流拠点の整備等を展開。

基本情報

- 所在地：北海道八雲町
- 選定表彰：
 - ・令和4年度農林水産祭むらづくり部門 農林水産大臣賞
- 主力商品・イベント：
 - ・ホタテ、ネギ、カボチャ等
 - ・体験観光事業
- 活用した支援施策：
 - ・地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業（観光庁）

取組の概要

- 障害者雇用も活用し、月2千円で毎週その時期に旬な野菜をお任せで届けるサブスクリプションサービスや農漁家への支援作業を実施。
- 「八雲グリーンツーリズム推進協議会」の事務局として、農家・漁家と交流や体験活動を行う体験観光事業を実施。
- 廃業した銭湯をリノベーションし、カフェ兼ゲストハウス「SENTO」を整備。野菜の直売所や地場産品を使用したカフェを併設。
- 町内の廃校をリノベーションし、キャンプ場兼レンタルスペースとして活用。



体験観光（ネギの収穫）

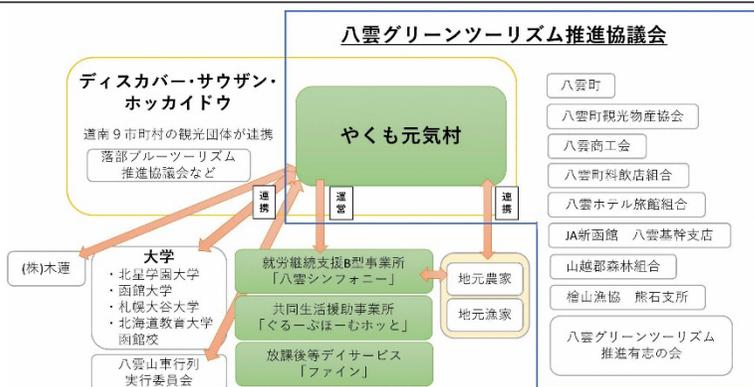


宅配用野菜の搬入



カフェ兼ゲストハウス「SENTO」

体制図



取組の成果

- 野菜の宅配・販売事業：約185万円（R4）
- ゲストハウスSENTOの宿泊者数：のべ1,458人（R4）
- 移住者：15人

ウェブサイト▶<https://yakumo-genkimura.com/>